

## アルウイトラの取付目地幅について

### 「アルウイトラ」目地間隔の設定

「アルウイトラ」は素材がアルミニウムであり、鉄、銅に比し線膨張係数が大きく、製品の施工に当たっては、それに応じた目地間隔を取る必要があります。「アルウイトラ」の使用アルミニウムの純度は99.5%で20℃～100℃に於ける線膨張係数( $\alpha$ )は $23.5 \times 10^{-6}/^{\circ}\text{C}$ であり、常温20℃を基準とした「アルウイトラ」の伸びおよびその目地間隔は下表のとおりです。

タイプ	部材名	定尺寸法 L(mm)	1℃当たりの伸び L $\times$ $\alpha$ (mm)	$^{\circ}\text{C}$		20	30	40	60	80
				$\Delta\text{L}(\text{mm})$	$\Delta\text{T}$					
RD A・MA MAG	キャッピング	4,000	0.0940	伸び	0	0.940	1.88	3.76	5.64	
				目地幅	6	5.060	4.12	2.24	0.36	
D	ハングカバー	3,000	0.0705	伸び	0	0.705	1.41	2.82	4.23	
				目地幅	6	5.295	4.59	3.18	1.77	
RD C WAG	キャッピング	3,000	0.0705	伸び	0	0.705	1.41	2.82	4.23	
				目地幅	6	5.295	4.59	3.18	1.77	

※ $\Delta\text{L} = \alpha \times \Delta\text{T} \times \text{L}$  (アルミニウム線膨張係数  $\alpha = 23.5 \times 10^{-6}$ )